

2017年8月1日より稼働

医誠会病院では高精度放射線治療装置(リニアック)

Vital Beam

を導入しました

(米国Varian社製)



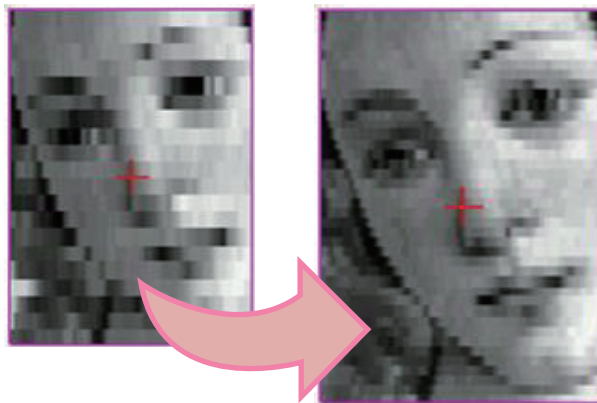
— 高精度・高出力の Vital Beam の導入で、患者さんひとりひとりに最適な治療を —

Vital Beam の特長

- 一般的な外照射から SRT(定位放射線治療)までに対応
- 多段 X 線エネルギー(4,6,10MV)により、選択の幅が広がり、あらゆる部位への適応が可能
- 出力エネルギーの向上により、治療時間を短縮でき、患者さんの負担を軽減

照射精度が大幅に向上

従来は 1 cm 幅の板状のリーフ(遮蔽物)を搭載した治療装置が主流でしたが、今回導入した Vital Beam は 5 mm リーフの最新鋭の制御機能を搭載しており、よりきめ細やかな治療が可能となりました。



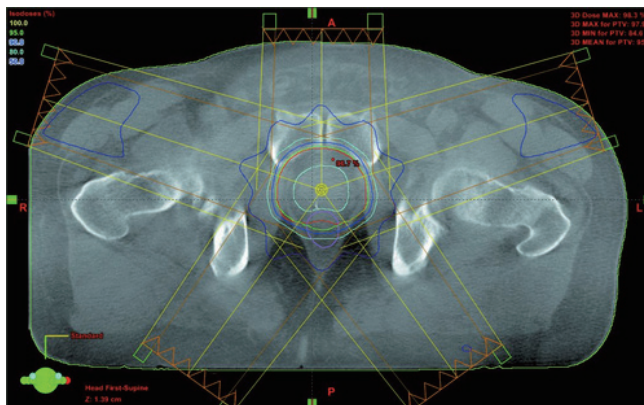
医療法人医誠会
医誠会病院

■地域医療連携室

〒533-0022 大阪市東淀川区菅原 6 丁目 2 番 25 号
TEL:06-6326-1190 FAX:06-6326-6363

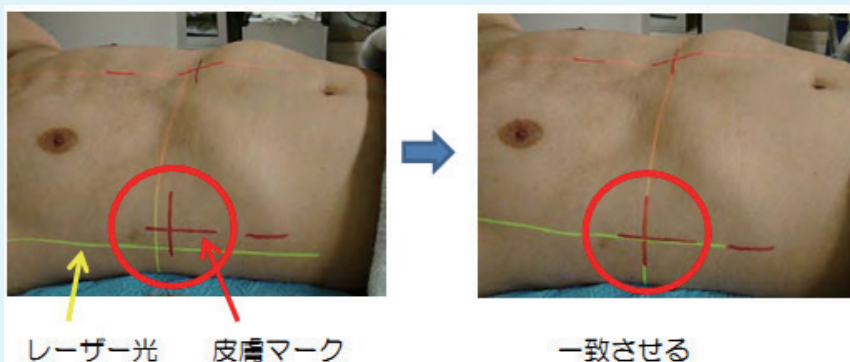
IGRT(画像誘導放射線治療)

診断レベルのX線装置を高精度なロボットアームに搭載。治療直前のX線撮影やX線透視、X線CTの撮影が行え、体内画像に基づく正確な位置決めができます。さらに、治療期間中の腫瘍サイズの変化に合わせて、放射線照射領域を再検討し、それに基づいた治療へもスムーズに対応できるようになりました。

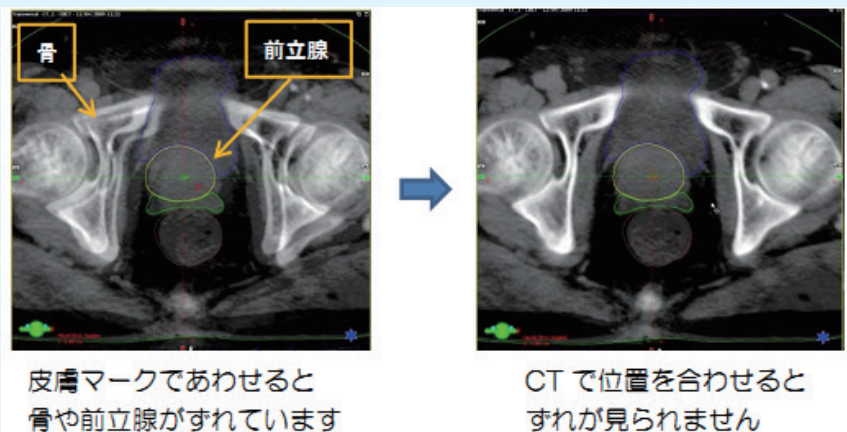


kv エネルギーのコーンビーム CT 画像
(FOV45cm)

従来の放射線治療では、照射位置を皮膚マークとレーザー光で確認していました。



この方法では内蔵の位置までを正確に合わせることができなかつたため、内蔵の位置ズレを予想して、照射範囲を広く設定していました。



GRT 対応機種 Vital Beam の導入により、**照射範囲を腫瘍にピンポイント**で合わせることが出来ます。**前立腺や頭頸部領域**の癌放射線治療で有益とされています。